

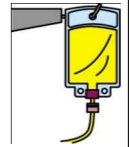


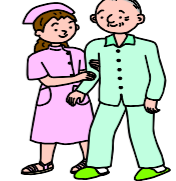








遠位胃切除術を受けられる患者さまへ

氏名 (@PATIENTNAME)		担当医師 ()			受持ち看護師 ()				
月日	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)
経過	手術前日	手術当日(前)	手術中	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
達成目標	落ち着いた気持ちで手術を受けましょう 発熱などの風邪症状がないようにしましょう	前日までと異なる症状なく手術を受けることができる 	心電図と血圧計をつけます 全身麻酔のために顔にマスクを当てますのでいつも通りに息をして下さい 硬膜外麻酔をする場合、背中から細い管を入れて手術をする所の痛みを取ります 鼻から管を入れます 腹部にドレーン(管)を入れます 手術後、胸・腹部のX線撮影があります	痛み出現時、薬使用にて軽減することができる	痛み出現時、薬使用にて軽減することができる ベッドサイドで排泄をすることができる	病棟内を歩行することができる	院内を歩行することができる 分食について知る事ができる 分食について知る事ができる 水分を取ることができる 37.5度以上の発熱なく過ごすことができる	分食について栄養指導を受け、家族と共に理解することができる 流動食を摂取できる 吐気なく過ごす事ができる ダンピング症状をおこさないようにしましょう	3分食を摂取できる 吐気なく過ごす事ができる ダンピング症状をおこさないようにしましょう
治療		術後の深部静脈血栓症予防の為、室へ行く前に弾力ストッキングを着用します	手術中はベッドが狭いので落ちないように手と足を軽く固定させていただきます	手術後、心電図・酸素マスクをつけます 術後の深部静脈血栓症予防の為、器械で下肢のマッサージをします	朝、酸素マスクと心電図をはずし、鼻の管を抜きます	 6時、10時、14時、18時に検温を行いません			
処置	お腹の除毛を行いません	午前6時に浣腸をします(便の出が悪い時は再度浣腸をする場合があります)			ガーゼ交換をします		ガーゼ交換をします	ガーゼ交換をします	ガーゼ交換をします
薬剤	今まで飲んでた薬があれば 医師の指示に従って下さい 昼2時、夜9時に下剤を飲みます			点滴があります	点滴があります 朝、採血があります 胸とお腹のレントゲンがあります		点滴があります 背中の痛み止めの管をぬきます 朝、採血があります 胸と腹のレントゲンがあります	 点滴があります	点滴があります
検査		手術は、時 分頃からです		痛みが強い時は痛み止めを使います	部屋の中を歩く練習をします 筋力練習を行います	病棟内を歩く練習をします 筋力練習を行います	病院内を歩く練習をします 筋力練習をします	病院内を歩く練習をします 筋力練習をします	体力をつけるため自転車を漕いだりします
安静度	病院内自由です 病棟外にでられる時は 看護師に声をかけて下さい 	トイレを済ませ、術衣 T字帯に着替え、弾力ストッキングを着用して頂きます 手術室へ歩いていきます。 必要時、車いすやストレッチャーで移動します。		ベット上安静です 	ベッドを起こすことができます 調子が良ければベッドサイドに座ったり立ったりできます (初回は看護師と一緒にします)	病棟内を歩行できます (初めて歩く時は看護師が付き添います) ストッキングを脱ぎます	リハビリの時だけ病棟外に出ることができます (病棟外へ出られる時は声をお掛け下さい)	院内自由です (病棟外へ出られる時は声をお掛け下さい)	
栄養	夕食まで食事がとれます 夜24時までは水分は飲めます。 (病状により前日から水分だけになることもあります) 	水や食事をとることはできません  絶飲食			←水や食事をとることはできません→		医師の診察後、水分が開始になります 栄養指導の日程を調整します	流動食が開始になります(主治医確認後) 食事は無理をせず、ゆっくり食べましょう	3分食が開始になります 分食を行いましょ 栄養指導を行いません(日程は相談します)
嚥下	口の動きや飲み込みに問題がないか評価します。術後の食事開始に向けた指導も行います							食事が安全に摂れているか確認していきます	
清潔	お腹の除毛を行なった後に入浴して下さい 	うがいはできます		口の中が乾燥した時は、口腔内を濡れたガーゼで湿らせることができます	手術後はタオルで身体を拭きます うがいや歯磨きができます 	タオルで身体を拭きます うがいや歯磨きができます	タオルで身体を拭きます	シャワー浴をすることができます(主治医確認後)	
排泄			麻酔がかかった後に尿の管が入ります		診察後尿の管を抜く予定です ベッドサイドで排泄することができます 必要時は尿を溜めていただきます(その都度説明します)	手術前と同じように排泄することができます			
教育 指導 説明	入院時オリエンテーションを行いません バスに沿って手術の流れを説明します。 主治医及び麻酔科医が手術や麻酔について説明します。手術室看護師が訪問します 歯科医が歯や歯茎の状態を診察します リハビリスタッフが手術後の説明を行います			 ご家族に手術結果を説明します。	ご本人に手術の結果の説明をします 		食事を食べる時の注意点について看護師より説明があります。パンフレットをお渡しします		栄養士より食べる時の注意点や消化の良い食事などについて説明があります